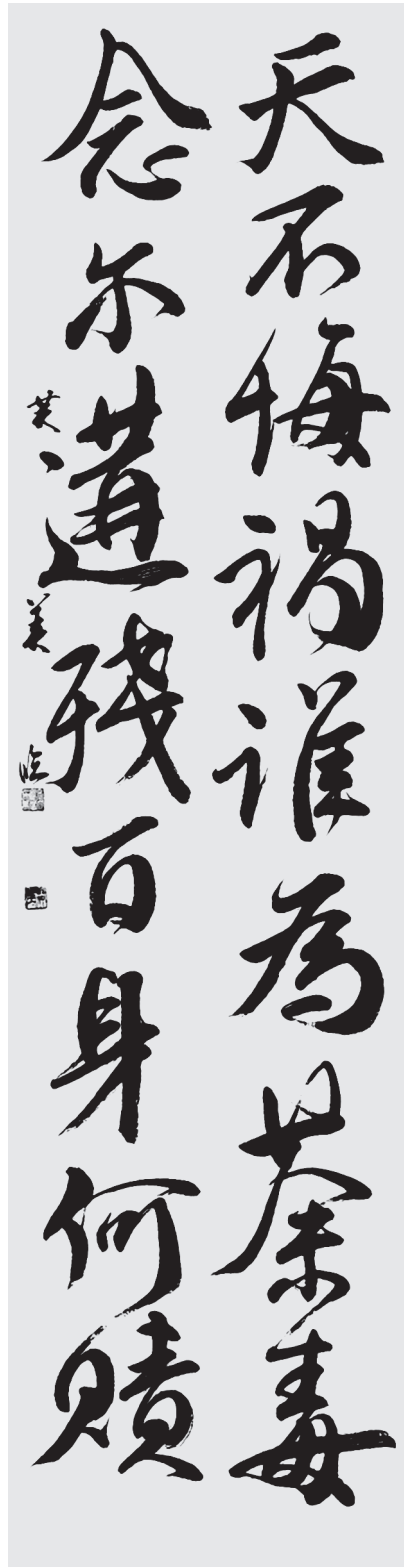
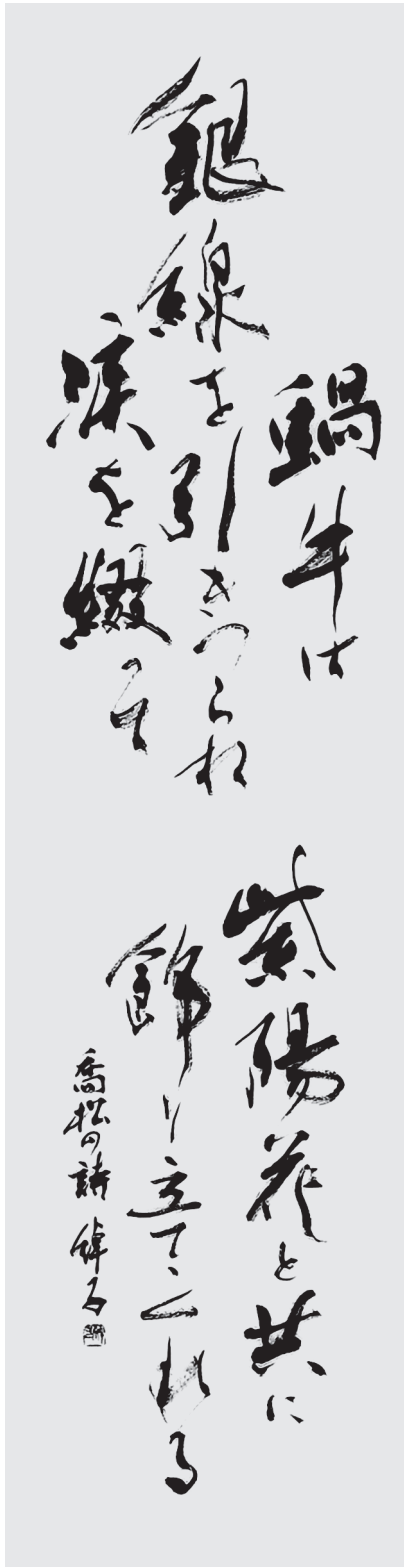




条幅規定

師範 大津 梨未

永年培ってきた確かな技法と構築力で作品に安定した存在感があり、墨も豊かに入り線も深い、少し線の単調が気になる。兼毫筆・羊毛筆や筆のサイズも変え、線の変化も追及してほしい。

条幅随意(臨書)

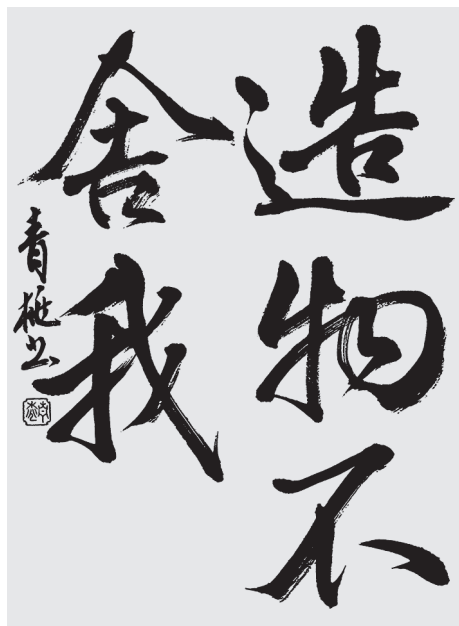
師範正 角大島居美美

確かな洞察力と強く深味のある線と正確な構築性など永年の経験値が作品に存在感を漂わせ、よく書き込んだ真摯な臨書態度に好感もてる。若者に負けぬ威風堂々とした存在感十分な作である。

条幅随意

師範正 村内 綽子

上下二ブロックの現代的な構成。気持ちに筆に乗せ、リズムに乗った躍動感の中に深味のある迷いのない線が乱舞し、作品に命を与えている。文字の大小、余白も美しく、センスの良さが際立つ。



半紙規定

師範正 白石 青桃

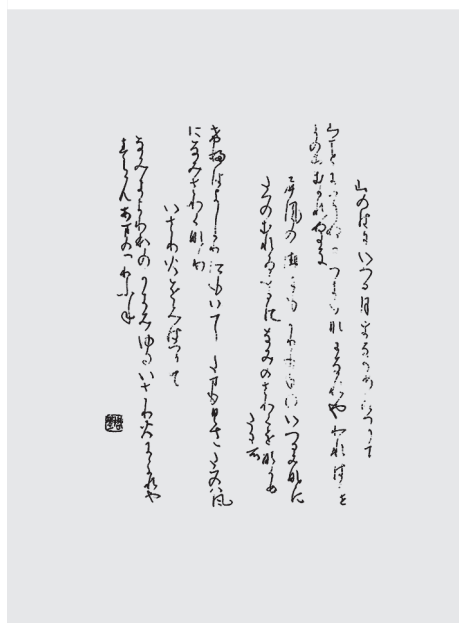
白と黒の余白のバランスよく
字形も安定し、観ていて飽きない
景色のよい清涼感のある作品
に、腕の確かさをみる。手本に
頼ることなく、自分らしい書作
品の追及に期待している。



半紙随意

成家 安仲 夕蟬

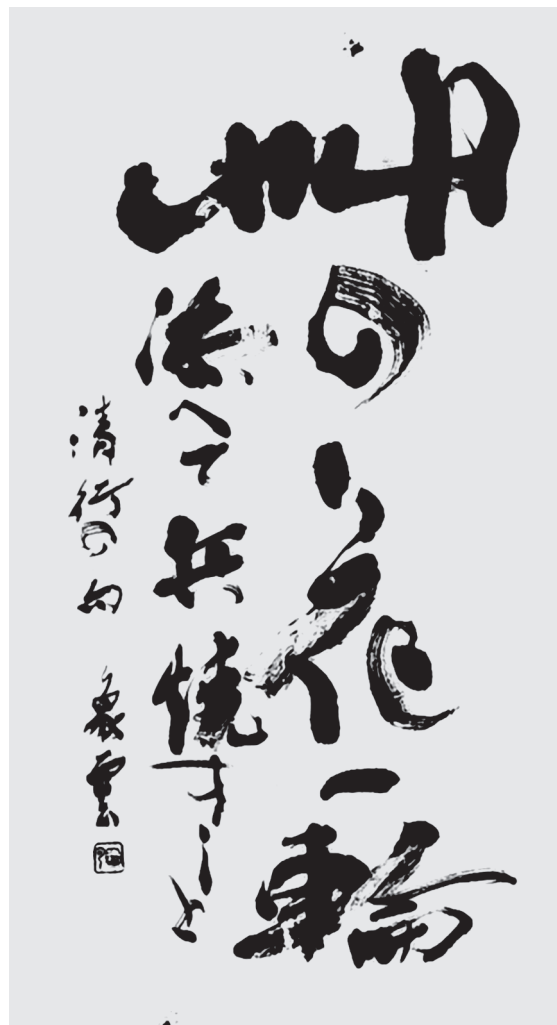
作品としては落着きのある無
難な作品ではあるが、貴方の技
量からすると物足りない。失敗
を恐れずに、一步先の未来に期
待している。挑戦は感性を磨く
ことであろう。



半紙随意(臨書)

師範正 重松 周華

「針切」の臨書である。針の
ように細く鋭く力強い線が大き
な特徴で、他の古筆に比べ文字
が小さく、連綿も長く難易度も
高い。蓄えた臨書の線は作品づ
くりの糧となろう。



半折1/2縦

師範 久保 象雲

一点一画に気を込め、躍動す
る筆が小さな紙面に乱舞し、存
在感を醸し出している力作であ
る。字は練習すれば上手くなる
が、作品はそれに経験値と感
動と時代の流行を加味する技量
がいる。



学生部条幅 (1/4)

中三 特待生 野津日向子

伸びやかで明るい線にとっても魅力を感じる作品です。中学三年生まで続けてきた日向子さんは立派です。書道で培った集中力と継続する力は宝物です。

田中 麻結

小二 初段

半紙いっぱい、とても元気よく書けたりつばなさくひんです。名前もかん字で書けてすごいです。これからもがんばってね。

吉村 真結

小三 準8級

形・バランスのよい作品です。名前も元気よく書けましたね。上位有段者に負けない力を持っています。期待しています。

白木原侑依

小四 準二段

丁ねいな筆づかいで形よく書けています。名前もきちんと書けました。これからも一枚でも多く練習しましょう。期待大。

神 優梨花

小五 五段

むずかしい課題でしたが、基本の筆づかいがしっかりと出来、形・バランスの良い作品が書けましたね。今後も期待しています。

田村 紗菜

小六 五段

お手本を良く見て、形良く、とても丁寧に書けています。観察力がすばらしい。名前まで集中してしっかりと書けています。

草野 伶香

中一 準特待生

初めての行書作品と思えないほど、流れが自然でバランスのよい見事な作品です。名前もしっかりと書けています。期待大！

金村 菜央

小一 8級

おなまえまでいっしょうけんめいに、とてもじょうずにかけましたね。これからもこのちょうしでがんばってくださいね。

野田 郁実

小四 準五段

お手本と見間違えうほど、とても上手な作品です。名前も見事です。この調子でさらに上を目指してがんばってくださいね。

鷺崎 未結

小五 二段

勢いのある線でもとても元気よく書けましたね。上位の有段者に負けない力を持っています。名前の練習に力を入れましょう。

吉元あおい

中二・三 特待生

さすが特待生。完成度の高い見事な作品です。日頃の熱心な練習の成果だと思います。次は「一般部」へ挑戦しましょう。

硬筆部最優秀作品

(6月末日締切分)

(秋永春霞先生評)

段級	氏名	さるの	だいな	かぎの	たばげ	まんかん	うらくち	まど	とだな	川原 たお
----	----	-----	-----	-----	-----	------	------	----	-----	-------

新聞を見ると伝えたい内
ように合わせて、アップと
ルーズのどちらかの写真
が使われています。

段級	氏名	石垣 杏夏
----	----	-------

何もかもがむしうにおかし
く、雨が通り過ぎるなり笑いがあ
ふれ出した。律もいっしょに笑っ
てくれたのがうれしくて、ぼくは
ことさらに大声を張り上げた。

段級	氏名	吉水 陽和
----	----	-------

私たちはひと目見たときの印象に
縛られ二面のみを捉えてその物の
全てを知ったように思いがちであ
る。しかし一つの図でも風景でも見
方によって見えてくるものが違う。

段級	氏名	吉泉 光琉
----	----	-------

段級	氏名	ミニトマトのみに	かおを近づけたら	赤いトマトと同じ	においがしました	ひら川かりん
----	----	----------	----------	----------	----------	--------

山下さんには野球がもつと
うまくなりたいという思いが
あります。そのきっかけは、プ
ロ野球の選手に声をかけて
もらったことだそうです。

段級	氏名	白木原 世奈
----	----	--------

何もかもがむしうにおかし
く、雨が通り過ぎるなり笑いがあ
ふれ出した。律もいっしょに笑っ
てくれたのがうれしくて、ぼくは
ことさらに大声を張り上げた。

段級	氏名	廣瀬 文音
----	----	-------

洋子さま
セミの鳴き声が耳に響くこの頃、如何
お過ごしですか。
来月五月から十二月まで趣味で描い
て、油絵のミニ個展を開催することにや
うすた。友人のカフェの壁にスベスベを
お借りし、小さな催しです。お近くに
お越しの際は、お立ち寄りください。
美味いコーヒーともにお過ごしください。
流陽

人々は、回る様子や回し
方でさまざまな楽し
み方のできる「まをたく
さん生み出してきた。

段級	氏名	大坪 凌真
----	----	-------

山下さんには野球がもつと
うまくなりたいという思いが
あります。そのきっかけは、プ
ロ野球の選手に声をかけて
もらったことだそうです。

段級	氏名	後とうさくら
----	----	--------

私たちはひと目見たときの印象に
縛られ二面のみを捉えてその物の
全てを知ったように思いがちであ
る。しかし一つの図でも風景でも見
方によって見えてくるものが違う。

段級	氏名	高橋 拓と眞
----	----	--------

食品大手の明治が、瓶入りの牛乳の販
売を終了した。需要が減り、瓶の調達
が今後は難しくなるかと判断した。もう
久々手にしていないくせに何とも
寂しいのは、郷愁とか、かち難いからか、
白濱 かずみ

川原 たお 小一 5級
マスいっぱいにと
てもげんきよ
く、かけました
ね。なまえのか
んじもなんども
れんしゅうして
とてもじょうず
になりました。

平川 華梨 小二 準4級
しっかりとした
たてせん・よこ
せんにみとれて
しまいました。
かんじも大きく
かけていて、す
ばらしいと思っ
ます。

大坪 凌真 小三 準3級
えんぴつをしつ
かりとつけて、
つよいせんで書
けましたね。お
手本の見たたも
上手です。次回
は名前の下を少
しあげましょう。

石垣 杏夏 小四 準二段
とても素直な線
で明るく書けま
した。文字の中
心がそろって
いて、難しい漢
字も形が良いです。
是非、ペンにも
挑戦して下さい。

白木原 世奈 小五 準五段
集中力を切らさ
ずに、いつも丁
寧にペンを使っ
て伸びやかに書
けています。今
後もこの調子で
更に上の段を目
指してください。

後藤 さくら 小五 準三段
一文字一文字お
手本をよく見て
一生けん命に書
けました。次回
は、漢字より平
仮名を小さめに
書くこと明い作
品になりますよ。

吉水 陽和 小六 準五段
文字の基本であ
る「トメ・ハネ・
ハライ」が丁寧
に書けていて品
格がありますね。
さすが上位有段
者の作品だと感
心しています。

廣瀬 文音 小六 三段
気のこもった強
く迷いのない線
で、全体の balan
スも良くしっか
り書けています。
安定感のある作
品に仕上がって
いて見事です。

高橋 拓と眞 中学 特待生
線がすっきりと
していて、ペン
の使い方がとて
も上手だと思っ
ます。とても真
面目で誠実な拓
眞くんの性格が
表れていますね。

吉泉 光琉 中学 準特待生
気負いのない明
るくさわやかな
作品ですね。文
字の中心や筆圧
の強さなど、さ
すが指導の先生
譲りで上手に書
けています。

樋口 凌陽 一般 師範正
流石「師範正」
の作品です。自
己のリズムで書
かれ流れが自然
です。や、縦長
すぎる字もあり
ますので、ご一
考ください。

白濱 かずみ 一般 六段
文字の大小・抑
揚の変化が自然
で流れる美しい
明い作品です。
まだ「師範」で
はないのが不思
議なくらい素晴
らしいです。